



長崎県政スタート!!

「日本の未来を切り拓く地・山梨づくり」に向けて

2月18日、「日本の未来を切り拓く地・山梨づくり宣言」を掲げ、「県民一人ひとりが豊かさを実感できる山梨」を目指す「長崎県政」がスタートしました。

就任間もない長崎幸太郎知事に、山梨県に対する思い、そして県政運営の基本的な考えや意気込みなどについて聞きました。



知事の椅子に座り、県政への決意を新たにする長崎知事

知事に就任した今の気持ちは

衆議院議員のころから、絶えず山梨の窓口として取り組んできました。その窓口として取り組んできました。そうしながら、もっと直接的に山梨の未来につながる県政を手掛けていきたいと強く思うようになったのが知事を志したきっかけです。多くの県民の皆さん



就任に当たり、職員に「県は県民の皆さんのパートナーであるべき」と訓示

のご支援により、知事としての仕事をはじめた今、これまでの議員活動と違って360度県政全体を見ていかなければならないことへの責任の重さに身の引き締まる思いです。
現在、山梨は停滞している状態ですが、本来の潜在力はもっと高い水準であると考えています。例えば、リニア中央新幹線の開業や中部横断自動車道の開

通などをうまく活用すれば、山梨の未来を切り拓いていく可能性も見いだされます。山梨が持つ本来の力を引き出し、さらに磨きをかけていきたいと思っています。

県政運営の基本姿勢は

県は、県民の皆さんが心に描く将来像や希望を実現していくためのパートナーであるべきだと考えています。また、市町村や企業のパートナーとしても、それぞれの悩みをシェアし、課題を共有して、それらを一緒に解決していく存在であることが私の目指すべき県政の姿です。そして県民一人ひとりが享受してしかるべき豊かさを実感できる山梨にすること、それが最終的に行き着く先であると考えています。

政策の実現には財源が必要です。しかし、山梨県は東京都のように豊かな財力を持つていないことから、人一倍の努力が必要です。そのためには国とのネットワークを最大限に活用して資金を確保し、県の負担を軽減していきます。まずは、国の資金をうまく活用して土台を築き、その次のステップでは、土台の上に民間投資が起きるように道筋を付けていきたいと考えています。

産業振興や人材確保にはどのように取り組まれますか

山梨には優良企業が数多くあるにもかかわらず、企業間の取引が主流で消費者との接点がないため、あまり知られていません。多くの若者が東京に就職先を求めています。若き世代の皆さんに県内の優良企業を知ってもらい、山梨で働いてほしいと思います。これにより、県内企業の人手不足の解消の一助にしたいと考えています。また、中・長期的には人材育成こそが最大の産業振興策であると考えています。そのため、今回、小・中学校の段階から高い教育水準を目指した少人数教育を打ち出しました。また、高等教育にかけても、より実践的な産業人材を育成するための充実・強化を図っていきます。山梨が「優秀な人材を輩出する県」となれば、その人材を求めて外から企業もやってくることで経済が活性化します。こうした姿を最終的に目指していきますが、そこに至るプロセスの中で、「医療・介護立県やまなし」の実現に向けて取り組んでいきます。医療機器分野はこれから将来にわたって成長が見通せる産業であり、本県の基幹産業である機械電子産業とも関連が強い産業です。



さらに、フルーツ・ワインなどの県産品の輸出拡大や、ジュエリー・織物などに代表される地場産業の海外市場を狙った高付加価値化など、考えられる限りのことを実践して県内産業の収益力を高め、そこで働く皆さんの所得を上げていきたいと考えています。

観光振興について知事のお考えは

観光はこれから確実に成長する産業ですので、観光資源にさらに磨きをかけていきたいと考えています。

富士山では、富士山登山鉄道の議論を深め、富士五湖周辺に関しても水環境に触れられる環境づくりに取り組んでいきます。また、昇仙峡についても、観光地としてのリバイバルに向けて周遊ルートや新しい仕掛けについて、地元の方々と相談しながら、考えていきたいと思っています。

さらに、ユネスコエコパークに登録された南アルプスについては、富士山級の観光資源に育てていくための第一歩を踏み出していききたいと思っています。

リニア中央新幹線の活用はどのようにお考えですか

リニアの開業は、山梨にとって、50年、100年に一度の大きな変革点になると思います。将来において、東京圏、また名古屋や関西圏だけでなく、外国から多くの方がやってくる窓口になりたいと思います。その意味では、山梨にあるリニアの駅に人が集まってくる理由づくりが大切ですので、知恵を絞っていききたいと考えています。

山梨の交通ネットワークについてはどのようにお考えですか

横軸として、本県の東西方向に中央道と中央線が走っています。また、将来、リニア中央新幹線も走りますので、それぞれの役割を果たせるようにしていきたいと考えています。中央道の渋滞問題では、小仏トンネルの渋滞対策のスピードアップを働き掛けていきます。リニア中央新幹線の開業後には、中央線は日常の足として、普段使いしやすいツールになるのではないかと考えていますので、JR東日本としっかり話を進めていきたいと思っています。一方、縦軸として、本県の南北方向を走る中部横断自動車道は、全線開通に向けて技

術的な問題や資金的な問題があっても何度も工期延長が繰り返されてきましたが、一刻も早く全線開通させたいと考えています。また、長坂ICから八千穂高原ICまでの北部区間の事業化を早期に実現したいと考えています。そうすれば、太平洋側の貿易窓口である清水港と、ヨーロッパへの物流の拠点となる新潟港が、一本の高速道路でつながります。つまり山梨県はこの二つの要所を結ぶ地域となるため、物流や観光の拠点となり得るのです。

さらに、新東名高速道路の御殿場ICと東富士五湖道路の須走ICが自動車専用道路でつながります。これは議員のころから取り組んできたことである意味「東の中部横断自動車道」の効果期待できることから、今後もアクセルを踏んで確実に期限までに整備されるように働き掛けていきます。このような広域交通ネットワークによる地の利を最大限に生かして、県民生活の豊かさの向上につなげていきたいと思っています。

将来の山梨を支える子どもたちの教育にはどのように取り組みられますか

教育は、山梨再生への切り札だと思っておりますので、子どもたちの可能性

を100%伸ばせる地域にしていきたいと考えています。

山梨の子どもが将来なりたいものに対して、何の障害もなくチャレンジできるようにしたいし、ハンディキャップのある子どもでも伸び伸びと可能性を広げる、そういう地域にしたいと思います。

今、都市部では親御さんの経済状況によって学力格差が生じています。どのような家庭環境であっても、ハンディキャップのある子どもであっても、しっかりと環境整備をすれば、本来持っている個性や良さを伸ばし、将来を切り拓いていくことは十分可能だと思います。そういう教育を、この山梨で実現したいと思っています。

来年は山梨で初めてオリンピック競技が開催されますがスポーツ振興にはどのように取り組まれますか

本年はラグビーのワールドカップ、来年には東京オリンピックと、スポーツに関する大きなイベントが続きます。本県としても開催に向けた事前合宿の受け入れ準備などを全力で進めていきます。特にオリンピックでは、本県で自転車競技ロードレースが開催されます。本県でのオリンピック競技の開催

は初めてですので、この機会を絶好のチャンスと捉え、より一層山梨の魅力を発信していきます。また、そのレガシーを大会後の地域活性化につなげられるよう、山梨をいかに自転車競技の聖地にして、末永く県外から多くの皆さんが山梨にやってくる環境にできないかと考えています。さらに2031年の山梨での国体開催を目指すなど、ここ山梨がスポーツを愛する地域になって、スポーツで盛り上がって熱くなれるような県になったらと考えています。

県民の皆さんへのメッセージを

山梨県は、多くの宝と大きな可能性に満ちています。本来の力をしっかりと発揮して、これに磨きをかければ、大きく前進することは間違いありません。県民の皆さんの頑張りがしっかりと豊かさの実感となって返ってくるような山梨。そして昨日より今日が良くなったという「実感」、今日より明日が良くなるという「確信」が持てる山梨づくりに、私は行政の立場から全力で取り組んでいきます。

県民の皆さんとともに、後世に自信を持って引き継げる山梨をつくっていききたいと思います。



就任後初の県議会本会議での所信表明



就任後初の記者会見で県政運営の方針を説明

①スマートフォンまたはタブレットに「aug」のARアプリをダウンロード(無料)②アプリを起動③右の写真にかざすと自動的に動画が再生されます。



動画で見よう! 長崎知事の初登庁

知事プロフィール

長崎 幸太郎 *Kotaro Nagasaki*

昭和43年8月18日 東京都に生まれる
 平成3年3月 東京大学法学部卒業
 平成3年4月 大蔵省(現財務省)入省
 平成14年7月 山梨県総合政策室政策参事
 平成17年9月~平成21年7月 衆議院議員
 平成24年12月~平成29年9月 自由民主党幹事長政策補佐
 平成29年12月 山梨県知事
 平成31年2月~
 座右の銘 不惜身命(ふしやくしんみょう)
 尊敬する人 高杉晋作、石橋湛山
 趣味 スキューバダイビング、アイロンがけ、子どもの朝食作り

【問い合わせ先】秘書課 TEL 055-223-1301 FAX 055-223-1303

山梨 知事の部屋